

そよかぜ

sunshine breeze

保護者版 第1号

2021年5月 七尾高校教育相談課



小さなしあわせに気づく言葉

いつもこころにお日さまを いちばんふつうが、いちばんすごい

夜、自分と向き合ってみる 拍手されたら、仲間にも

ちょうどいい伝え方をしよう わからないときはきこう



強い気持ちは、なににも負けない いまは「これ」と決めてやる

見えないところでも、きちんと してもらったことは、忘れない

こころのなかの音楽をきこう ときには春風のようにあたたかく

役に立たない悩みはゴミ箱へ まちがっても、見守るのが家族



「ほんのちょっと」の思いやり 家族にはあまえていいよ

落ち着きは練習で生まれる しかられるのは、思われているから

うわさをまるごと信じない 力をためれば、かならず飛べる

こころは枯れない、枯らさない ものは使っても、使われない

こんな生き方っていいんじゃない 満ち足いた気持ちをもって

If you can dream it, you can it. by Walt Disney

参考文献：「くまのプーさん 小さなしあわせに気づく言葉
『菜根譚』が教えてくれる人生で大切なこと」



『菜根譚（さいこんたん）』は、およそ400年前、
中国の洪自誠（こうじせい）によって書かれた書物です。

「菜根」は野菜の根、「譚」は話、野菜の根は堅くて筋が多いけれど、それを苦にせずよく咬めば、世の中の真の味を理解できるという意味だそうです。戦乱で荒れていた中国の明代末期に、「何を信じて生きていけばいいのか」不安を抱えている人に向けて書かれました。

教育相談的取り組み

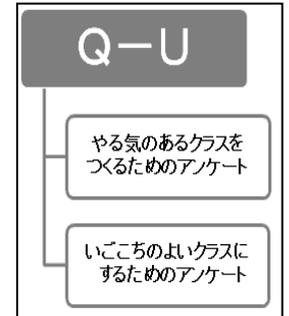
担任を中心とした面談



昼食時の生徒観察



アンケート調査



教職員研修



気づき票の活用



人間関係作り



人権講話

自分を大切にすること。
多様性を認め合い、
お互いを大切にすること
-COVID-19が問う私たち世代への課題-

金沢大学 人間社会学域
地域創造学類
非常勤講師
馬渡 徳子

令和2年度

「校外講師による人権教育講話」

教育相談室だより

そよかぜ

どんなことでもご相談下さい

【教育相談室で行っていること】

1. 先生、保護者のみなさまの悩みに応じて、先生に相談していただく機会を設けています。先生に相談していただく機会を設けています。先生に相談していただく機会を設けています。

2. 保護者のみなさま、保護者専用ダイヤルによるワンストップの相談窓口を設けています。先生に相談していただく機会を設けています。先生に相談していただく機会を設けています。

スクールカウンセラーによる面談



七尾高校の教育相談課は、生徒達の小さな変化を見落とさないよう、ホーム担任や部活動顧問、管理職との「ほう（報告）・れん（連絡）・そう（相談）」をしっかりと行っています。外部の専門機関とも連携し、適切なお支援、ご指導もいただいております。どんなに小さなことでも、お子様のごことで気になることがございましたら、お気軽にお声かけください。

スタッフ：中山 昌美（地歴・公民科・31H副担任・郷土研究部）
：森 春菜（英語科・35H副担任・テニス部 文芸部）
：栢田 真里（家庭科・14H副担任・茶道部 華道部）
電話：0767-52-3187（七尾高校）